

○高野山研修旅行（2日目）の生徒の様子と感想



総本山 金剛峯寺を見学しました。



蛇腹道を歩いて、伽藍に向かう様子

☆生徒の感想（金剛峯寺・伽藍・霊宝館）

1年 P.Zさん

伽藍は、まるで高野山の中心のように根本大塔や金堂など壮大な建物が佇んでいて、大迫力で迫ってきた。特に根本大塔の赤い色は目を引いた。整然と並ぶ仏像や壁画も美しく、歴史の重みを感じた。金剛峯寺は、広い本堂と綺麗な庭園が印象的で、静かで落ち着く場所だった。霊宝館には、古くからの仏像や書物が展示されていて、貴重なものも多く、日本人が文化や信仰を大切に継承してきたことが心に残った。高野山の歴史の深さと、多くの人の思いが今につながっていることを感じた。

3組 M.Kさん

事前学習では、ただ建物を見学するだけではなく、どのような意味を込めて建てられたのか意識した方が良く学びました。例えば、伽藍は左右対称で建物のバランスが良く、建物全体が赤いことから、「心の安定」や「強い生命力」などの意味がこめられていると感じました。また、金剛峯寺の中はとても広く静かで、見学していくうちにだんだんと気持ちが落ち着き、自分の心と向き合えるような時間となりました。霊宝館では、仏像や道具など歴史のある貴重なものが展示されており、今日までずっと文化や歴史が受け継がれてきたことが印象的で、とても感動しました。伽藍や金剛峯寺、霊宝館の見学は、歴史や文化の深さが強く感じられる貴重な体験でした。